



Suita International Friendship Association

No.296  
2026年4月発行  
発行：公益財団法人  
吹田市国際交流協会  
デザイン：ヒョウノ

## 日本語カフェあさひ、2026年4月から本格始動 教室を超えた地域共生を推進

JR吹田駅南側(旭通商店街)のさくらカフェを利用して、在住外国人の日本語習得を支援する交流事業「日本語カフェあさひ」が、2025年度に試行を経て、2026年4月から本格的にスタートします。参加者同士が共に学び合い、教室の枠を超えた信頼関係の構築を目指しています。地域のつながりを生み出し、だれもが安心して過ごせる居場所として、住民同士の相互理解を深めています。

### Question

- 「日本語カフェあさひ」に来たきっかけは何ですか？
- 参加してみて、どうでしたか？
- 特によかったことは何ですか？
- 参加してから、日本語や生活で変わったことはありますか？
- これから参加する人にひとことお願いします。



ロニーさん

- 日本語の練習がしたい。いっぱい話せます。毎週メンバーが違うから、様々な面白い人に会えます。
- 楽しくて、とても面白い。
- 雰囲気がリラックスできます。みなさんやさしいから、もっと参加したい。みなさんは私たちのために頑張っています。だから私は休みません。毎週参加します。私もみなさんのためになにかやりたいです。
- 参加するまでは、妻しか日本語で話す人がいなかった。今は色々な人と話すから、自信ができました。
- ぜひきて！楽しいです。たくさん面白いひとに会うことができます。SIFAは外国人のためにとっても頑張っています。わたしはこれからもずっと参加したいです。



シドニさん

- 日本人と話したい、日本語を練習したい。
- 楽しくて、たくさん日本語を聞ける、話せる！
- みんなやさしい。心がリラックスできる。そしてアクティビティがたくさんあります。(年賀状、折り紙、初詣など)
- 自信ができました。日本語をリラックスして話せるようになりました。
- ぜひ来てください。いつも日本の文化について知る、話すことができる。毎週違う人と違うトピックがあります。



## Question

- ① 「日本語カフェあさひ」に来たきっかけは何ですか？
- ② 参加してみて、どうでしたか？
- ③ 特によかったことは何ですか？
- ④ これから参加する人にひとことお願いします。

- ① 吹田市の南部での活動展開で、JR吹田に近いからです。
- ② 他の活動より近い距離感でお話しができ、とても楽しいです。また、毎週固定のメンバーではなく、参加者が一生懸命日本語ではなそうとしています。
- ③ アクティビティがいっぱいあります。少人数だからこそ、雑談だけでなく、いろんな活動（年賀状、折り紙、初詣など）ができます。
- ④ 日本人と外国人だけの交流だけでなく、外国人同士の交流も見られるので、とても面白いです！



熊田さん

## 日本語カフェあさひ

日時：毎週月曜日 15:00～17:00  
場所：さくらカフェ 吹田市元町6-6 (JR吹田駅徒歩5分)  
料金：無料  
内容：日本語交流活動

日本語カフェあさひ、  
楽しいところです！  
皆さんのご参加を  
お待ちしております。

## event

## SIFA からのお知らせ

### 01 多文化共生講座 多文化ぶらす

- テーマ：『アメリカカ駐在生活での子育て～コロナ禍を経て～』

講師：清水範子（協会職員）

日時：5月30日（土）15:00～16:00

場所：SIFA 教室1  
（千里ニュータウンプラザ6階）

### 02 SIFA 語学教室 体験・見学受付中！

- SIFAでは、英語をはじめ、中国語・韓国朝鮮語・ベトナム語・スペイン語など、多様な言語を学べる語学教室を開講しています。  
「言葉を学ぶこと＝人とつながること」を大切に、楽しく実践的に学べる環境を整えています。  
※無料体験・見学できます。  
ぜひお気軽にお問い合わせください。

## 多文化防災座談会 違いを力に変える地域レジリエンス



2月21日(土)、「多文化防災座談会～違いを力に変える地域レジリエンス～」を開催しました。外国人住民、外国人防災アドバイザー、大使館職員、そしてSIFAボランティアにご参加いただき、災害時に地域でどのように支え合えるかについて

意見を交換しました。はじめに、モンゴル大使館職員より、自然災害や感染症、パンデミックなどの非常時には日本各地に住む自国コミュニティのキーパーソンと連携し、迅速に情報提供や安否確認を行う体制構築を進めていることが紹介されました。防災関連情報はホームページやSNSで発信している一方、安否確認が課題であるとの話がありました。座談会では、参加者それぞれの立場から率直な意見が交わされました。ボランティアからは、災害時の避難所で外国人住民を適切に受け入れられるかと不安の声があり、少なくとも10日間は自力で生活できる備えが必要ではないかとの指摘がありました。また、大阪北部地震(2018年)の経験を踏まえ、停電や断水を想定した備えや多言語による情報発信も大切ではないかとの声がありました。吹田市で自治会役員を務める外国人住民からは、家具の固定や窓ガラスの飛散防止対策に加え、簡易トイレ、飲料水、ガスコンロ、衛生用品、ラジオ、救急用品、防寒具、モバイルバッテリーなどを備蓄し、日頃からローリングストックを実践していることが紹介されました。さらに、防災訓練や地域活動、清掃活動、イベントなどにも積極的に参加し、地域住民との日常的な関係づくりが災害時の安心につながるのではないかという意見は多くの参加者が納得していました。他自治体で外国人防災アドバイザーを務める参加者からも、自助の備えの大切さが語られました。避難所に行けば助けってもらえると考えていたが、近年の社会状況を踏まえると、まずは自分で身を守る準備が重要であると改めて感じたとのことでした。一方、大学院生の参加者からは、防災についてこれまであまり考えたことがなかったが、今回の参加をきっかけに備えの必要性を実感し、できることから始めたいという感想がありました。今回の座談会を通して、日頃から地域における関係づくりの大切さと多様な背景を持つ住民が互いに理解し合い、つながりを持つことが、地域全体の防災力強化につながると再確認されました。SIFAでは今後も、多文化の視点から地域防災を考える機会を提供していきます。ボランティアの皆さまのご参加・ご協力をお待ちしています。

## 多文化いろいろ

このコーナーでは、多文化理解や多文化共生に関する様々な情報をご紹介します。

### 書籍

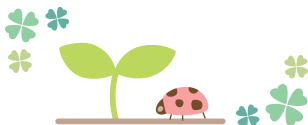


### オノマトペの現象学

鷺田清一(著)、出版：角川ソフィア文庫

日本の4月は、ぽかぽかと暖かく新年度や新学期など、新しい生活がいよいよ始まる月です。新生活にわくわくする人やときどきする人、そわそわと落ち着かない人もいれば、ぴかぴかの一年生などはうきうきしているのではないのでしょうか。さて、ここまで読んでお気づきの方もいらっしゃる通り、これらはすべて「オノマトペ」と呼ばれる表現です。日本語の日常会話にもごろごろ出てきますが、日本語を学び始めた方々の中にはさっぱりわからないと感じる方もいるようです。今回は、そんな身近で奥深い「オノマトペ」について改めてじっくり考えてみる一冊です。(SIFA職員：高倉)

# SIFAの主な事業



## 1. 多文化共生の推進

異なる背景をもつ多様な人々が尊重し合い、寛容で包摂的な多文化共生社会の形成

### 吹田市多文化共生ワンストップ相談センター

行政手続き、雇用、医療、福祉、出産、子育て、教育等、生活に関わるさまざまな情報や相談について、多言語でアクセスできる窓口の運営

### コミュニティ通訳同行コーディネーター事業

行政通訳や病院通訳のコーディネーター

### ハロハロSQUARE

外国につながる子どもの居場所づくり及び学習支援事業

### こあらくらぶ

子育て中の外国人住民が安心して交流・情報交換できる子育て交流事業

### 多文化防災・減災事業

防災に関するイベントや講座や研修などを実施し、外国人住民と地域住民がともに防災について学び、災害時に支え合える体制づくりを推進

### 語学教室

多様な文化や人との出会いを通して多文化共生社会に接し理解することを目指す語学教室（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、スペイン語などの各クラス）の運営

## 2. 市民主体の人づくり・地域づくり

### ボランティア活動を通じた持続可能な社会の形成

- ・ボランティアによる日本語交流活動
- ・日本語教師による地域日本語教室の運営
- ・吹田市内の日本語教室との連携
- ・吹田市内の中学校からの職場体験の受け入れ事業
- ・多文化理解、人権尊重、国際理解講座への講師派遣事業
- ・イベントやセミナーの開催・参加を通じた地域との交流事業
- ・研修やセミナーによるボランティアの養成・スキルアップに関わる事業

## 3. 多言語による情報発信

### 「ことばの壁」「制度の壁」「こころの壁」を超えることを目指す多言語情報発信

- ・ホームページ、Facebook、Instagramによるタイムリーな情報発信
- ・SIFA Times 紙媒体の機関紙発行（年4回発行）
- ・ミヨリINFO…外国人住民向けの生活に役立つ情報メールの配信



Web



Facebook



Instagram



## 賛助会員になってSIFAを応援してください！

当協会の理念にご賛同いただける「賛助会員」へのご登録をお願いします。お預かりした会費は、人権尊重を基盤とし、多様な背景を持つすべての人が安心して共に暮らせる地域社会の実現を目指す当協会の公益事業全般に充当されます。何口でもお申込みいただけます。

年会費 (毎年度4月～翌年3月まで)	個人会員 一口：3,000円	法人会員 一口：10,000円
-----------------------	-------------------	--------------------

- ① クレジット決済は右のHPから個人または法人会員を選択し決済画面に進んでください。
- ② SIFA事務局…窓口での受付は月曜日～金曜日、9:00～17:30です。



※同居する家族内にどなたか1名が賛助会員であれば、他の家族も語学教室受講料について、会員価格が適用されます。ただし、SIFAボランティア活動に参加される方は、同居される家族に関わらず個人で賛助会員にご加入ください。

## 公益財団法人

## 吹田市国際交流協会 SIFA

(Suita International Friendship Association)

〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ6F

OPEN Mon-Fri 9:00-17:30

info@suita-sifa.org

06-6835-1192

https://suita-sifa.org

FAX 06-6835-6420

